

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子
 ここにこ花 楽しくあいさつができる子
 ほかほか花 「あったか言葉」をつかう子
 きらりん花 きらきらと自分らしく輝く子



日々 あと少しだけ頑張る自分に

昨年の大雪とうって変わって、今年は比較的穏やかな天候の中で、平成31年がスタートしました。保護者の皆様には、健やかに新年を迎えられのではないかと存じます。本年も本校の教育に対し、温かいご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

子供たちは新しい年のスタートにあたり、それぞれ希望や決意をもって、元気に3学期を過ごしております。始業式では、これから頑張りたいことを学年の代表児童が発表してくれました。



- 漢字をたくさん覚え、漢字が正しく書けるようになりたい。
 - 二重跳びを何回も続けることができるようになりたい。
 - ルールを守ってみんなのお手本になりたい。
 - リーダーとしてもっとみんなのために頑張りたい。
 - 委員会の仕事に責任をもち、みんなとも協力できる人になりたい。
 - 消極的な態度を克服して、何に対しても積極的に活動できる人になりたい。
- 子供たちの素直で力のこもった誓いに私も勇気付けられました。
 それでは、どのようにして自分を向上させたらよいのでしょうか？

日本のプロ野球や、アメリカのメジャーリーグで数々の記録を打ち立てたイチロー選手は、「今自分にできそうなこと、頑張ればできそうなこと、そういうことを積み重ねていかないと、遠くの目標は近付いてこない」という言葉を残しました。このことについて、イチロー選手は、子供たちへのメッセージをと聞かれると、「自分は人の2倍も3倍も頑張っているということは全くありません。『人と比較する』するのではなく、自分が限界だと感じたときに、あと少しだけ頑張るということを続けてきたから、今の自分があります。自分の中でちょっとだけ頑張るということを続けていくと、将来、思ってもいなかった自分になっていると思います」と語っています。今日は昨日より少しだけ、学習や読書の時間を増やしていこう。以前よりランニングのスピードを速くしてみよう。そんな気持ちで毎日を積み重ねていけば、きっとイチロー選手のように思ってもいなかった自分が変わっていくのではないかと思います。

早いもので、いよいよ学年のまとめの学期となりました。授業日数としては1～5年生が52日、6年生は49日です。これまでの反省を踏まえ、1～5年生は進級に向けて、6年生は中学校という新しいステージに向けての準備の学期にもなります。子供たち一人一人が、これからも自分の目当てに向かって、少しの頑張りを続けていくことを願っています。

(教頭 角 川 誠)



の行事予定



※○数字は学年です。



- 1日(金)いのちの総合支援実践授業②
臨時校時 下校①②14:25③～⑥15:10
- 4日(月)スキー教室打合せ
- 5日(火)校外学習「梅かま」③
- 8日(金)スキー教室<極楽坂スキー場>④⑤⑥
- 11日(祝)県小中高書初大会
- 12日(火)漢字チャレンジテスト週間
- 13日(水)幼保小交流①
- 15日(金)冬の集会①②③

- 16日(土)土曜授業 学習参観 親子活動⑥
1/2成人式④ 学年・学級懇談会
- 17日(月)計算チャレンジ週間
- 20日(水)児童会引継式
- 21日(木)卒業を祝う会
- 22日(金)校外学習「市博物館」③
- 27日(水)集金口座引き落とし日



○教育相談週間・・・1月30日(水)～2月15日(金)

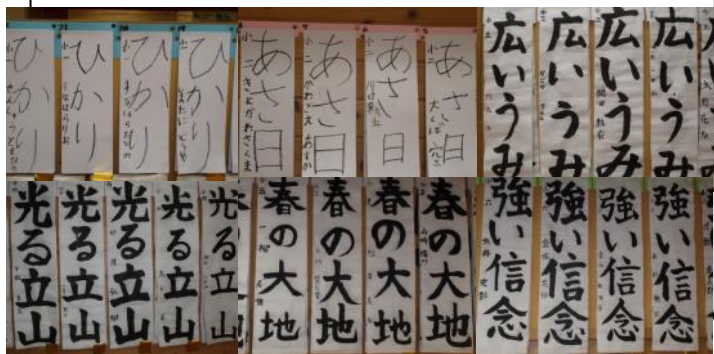
○子供と向き合う時間・・・10・17・24日(木) 下校時刻は①14:20②～⑥15:05

校内書初大会

1月8日(火)始業式の後、書初大会が行われました。冬休みの練習の成果を発揮しようと、一人一人が心を込めて作品を完成させました。

5・6年生は12月に講師の先生に教えていただいたことを忠実に作品に反映させようと頑張りました。

この集中力で3学期の学習も乗り切りたいと思います。なお、下の作品は上段左から1・2・3年生、下段左から4・5・6年生となっています。



地震対応 避難訓練

1月18日(金)本校では5度目の避難訓練を実施しました。今回は富山湾でマグニチュード7の地震が発生し、職員室で火災が起こったという想定で行いました。また休憩時での災害発生の中で、子供一人一人が自分で安全に避難できるかをねらいに実施しました。

地震発生時、子供たちは机等の下に身を隠したり姿勢を低くしたりして、静かに次の指示を待っていました。「おはしも」(押さない・走らない・しゃべらない・戻らない)を守り、整然と体育館に避難しました。先生より先に避難した子供たちも自分たちで声をかけ合って整列するなど真剣さが伝わってきました。



全員避難完了後、小5のときに阪神・淡路大震災を身近で体験した小林先生から話を聞きました。震災後、避難訓練は常に真剣にのぞみ、家では防災グッズを用意し、家族全員でどこに避難すれば安全かを確認しているそうです。

みなさんのご家庭でも、この機会にぜひ防災について話し合ってみてください。

5年生企業見学



1月11日(金)「科学の時間」そして「キャリア教育」の一環として、5年生がYKK・AP滑川製造所に見学に行ってきました。

会社の概要の説明を受け、アパートや集合住宅等に使われているスチールドアの製造ラインを見学しました。ドアの枠の加工、穴を空ける作業、接着剤を付けるなどの工程はすべて大型機械でオートメーション化され、その中で、接着剤をのぼしたり、部品を取り付けたりする細かい作業は人の手で行われ、機械と人間とが調和して製品がつけられているところを目の当たりにすることができました。

見学後の感想の中に、高層ビルで近年使用されているカーテンウォールに興味をもち、将来高層ビルのデザインを手がけてみたいと自分の夢を語っていた子供もいました。これからの自分の生き方を考えるよい機会となりました。

6年生 租税教室

1月16日(水)魚津法人会のメンバーの方を講師にお招きして租税教室が行われました。日本の税金の種類等クイズ形式で授業がスタートし、消費税はどのように使われているのか?宝クジの当選金やクイズ大会の懸賞金には税金がかかるのか?といった興味深い話題を子供たちは聞くことができました。世の中に税金がなくなったら、火事になっても火を消してくれる人がいない、道路や橋を修理してくれる人もいなければ、町中がゴミだらけになって治安が悪くなっていくことを理解しました。「税金はわたしたちが健康で豊かな暮らしをおくるための会費のようなものだ」とまとめられました。子供たちは税金の大切さを知るよい機会になったようです。

